

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	KTC放課後等デイサービス はぐぼん南福岡		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 10日		2025年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36	(回答者数) 26
○従業者評価実施期間	2025年 2月 10日		2025年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援計画に基づいた支援、支援内容の保護者様への説明。	利用者様のアセスメント、全スタッフによる個別支援会議を経て個別支援計画を作成しています。会議は支援内容の共有や、利用者様の支援の視点を一定にすることを目的としています。会議を通して計画が作成されていることを、面談時に児発管が保護者様に説明しています。	個別支援会議の頻度を半年に1回から3か月に1回に変更し、個別支援計画をスタッフが意識し、保護者様の思いも考えながら支援できるようにする。
2	利用者様や保護者様との意思の疎通や情報伝達。	事業所での活動内容は、その日の送迎時に保護者様へ支援をしたスタッフから報告をしています。メールで情報共有をしていましたが、アプリを使った連絡ツールにシステム変更しました。より気軽に情報共有することができ、保護者様からご好評をいただいています。	事務的な情報共有だけでなく、悩みや不安を吐露できるような関係を築けるように、連絡ツールを有効に使用する。
3	支援プログラムの充実。	毎日異なる集団活動を行うことを主軸として、支援を行っています。スタッフが毎月会議を行い、楽しく夢中になり、新たな選択肢が広がるようなチャレンジができる集団活動を目指しています。全員が企画・運営できるようにスキルアップに励んでいます。	集団活動の中でも、個別の課題を設定し、ご本人が「できた」と感じられるようにします。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	各種マニュアルの整備、災害対応避難訓練を行っているが、保護者様に知られていない。	各種マニュアルはホームページで公開していますが、保護者様へ通知はしていませんでした。また、「避難訓練」と予定表には書いていますが、参加していない利用者様にはどのようなことをしたのか知る機会はありません。	各種マニュアルがホームページに公開されていることを保護者様へ通知します。また、避難訓練後は、ブログ等で活動の様子を知らせて周知していきます。
2	地域の他の子どもたちと活動する機会がない。	事業所内での活動が多く、地域の公園へ活動に行っても、事業所の利用者様同士で遊ぶことがほとんどです。	地域の方を交えての交流イベントを実施し、同年代の子どもたちと交流する機会を作ります。普段の活動を知ってもらい、興味をもってもらえるようにしたいです。
3	職員配置数は適切であるが、充足感がない。	人員配置は適切ですが、支援の充実を考えると不足している。心の余裕をもちながら支援にあたる必要があり、それは利用者様の満足度につながると感じている。	採用活動を活発に行い、人材確保に努めている。